

長期優良住宅、木造の要は プレカット工場

今年6月4日までに施行される長期優良住宅普及促進法。住宅ローン減税の最大控除額の引き上げなど様々な優遇策で注目されるが、国交省が1月に募集したパブリックコメントでは耐震性能の基本要件として性能表示制度の耐震等級2への対応などが示された。法律には木造住宅や国産材への配慮が盛り込まれたとはいえ、4号特例の見直しへさえ混乱をもたらすと導入が延期された木造住宅産業。準備は必ずしも十分とはいえない。ネットイーグル（福岡市）の祖父江久好社長は「住宅業者の競争力はプレカット工場の受注に直に影響する。プレカット工場が勝ち残るためにはサポート体制を構築し、住宅業者の対応を支援するほかない」と指摘する。

対応の可否で 変わる位置づけ

国交省は1月25日までに募集したパブリックコメントで、モデル事業で明示しなかつた長期優良住宅の耐震基準について、「免震建築物」か「限界耐力計算で一定の基準

を満たすこと」「性能表示制度の等級2以上」のいずれかとすることを明示した。免震住宅のコスト負担が大きいため、モデル事業で明示しなかつた長期優良住宅の耐震基準について、「免震建築物」か「限界耐力計算で一定の基準

を考えれば、対応はプレカット工場が現実的。もともと伏図作成のノウハウのあるプレカット工場なら構造設計に対応しやすく、図面どおりのプレカット材を供給することで現場との整合性も確保できるからだ。品質の高い住宅を供給

できるシステムを構築すれば、瑕疵担保保険で保険料が

優遇される可能性もあること

から、既にプレカット業界に

は建築士事務所登録したうえ

で、ビルダーや工務店の対応

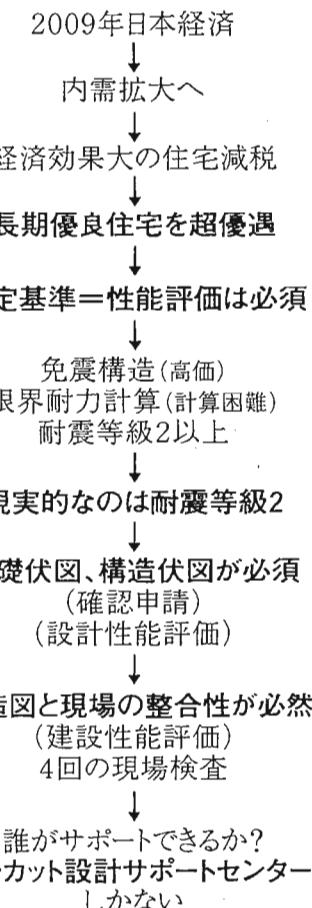
を支援しようとする動きも出

ている。国交省も一連の法対応でプレカット工場の存在を重視し

ており、加工伏図の作成を制

度上どう位置付けるかについ

ここがポイント!



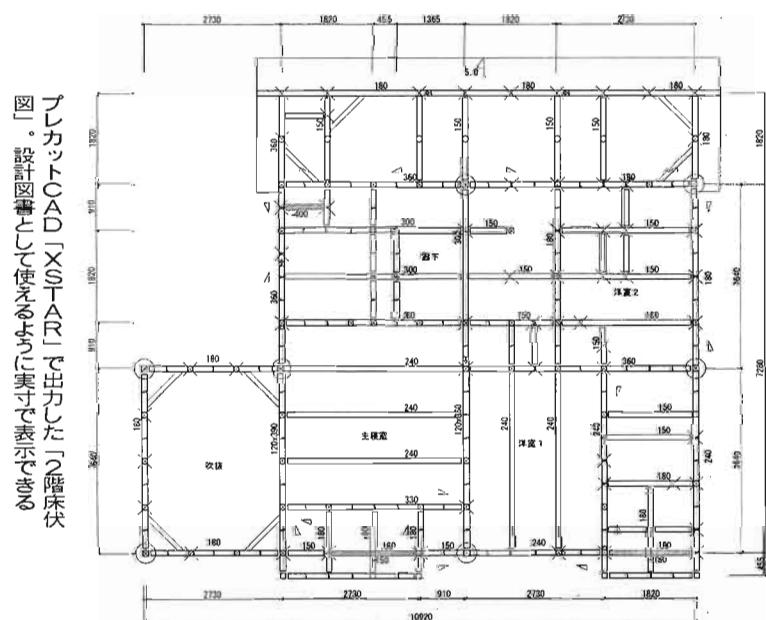
資料提供:ネットイーグル

内需拡大の切り札、強まる政策誘導

プレカット工場をシステムでバックアップ

国交省は長期優良住宅を普

及させるため、住宅ローン減税の最大控除額の引き上げや投資型減税の導入など様々な優遇策で政策誘導を図る構えだ。住宅ローン減税では最大控除額を一般住宅の最大500万円（借入限度額5000万円、1・0%）に対し600万円（同、1・2%）に拡大するほか、住宅ローン組み立て取得した場合も増加した建築費（最大1000万円）の10%が所得税から控除できる投資型減税も導入する。住宅ローンについては月々の返済負担を軽減するため、耐用年数の増加に合わせた返済期間の延長（現在の最長35年から）と祖父江社長。



図。設計図書として使えるように実寸で表示できる
プレカットCAD「XSTAR」で出力した「階床伏

て来年度から2年間で実態調査を行うことにしている。「プレカットが表に出るか、どういった形がいいかを含めて調査する」という。業界の自主的な動きが先行するか、制度によって方

向付けられるかは定かでないが、プレカット工場の位置付けは劇的に変わる可能性がある。

住宅ローン減税は「一般住宅と100万円の差しかなく、増加分のコストを考えればインセンティブになりにくい」との見方もあるが、制度の最終的な目標が「住宅の資本化」にある点では消費者の利害と一致しており、中古流

通市場の整備が軌道に乗るまでは政策誘導が繰り出されるといふ。消費者がどの段階で動くかは見通しづらいが、住宅業界は消費者の選別

という新たなある間にかけら

れる可能性がある。

ネットイーグルは性能表示

に対応する構造設計システム

「XBASE」と同ソフトと

データ連動するプレカットC

AD「XSTAR」で、プレ

カット工場をバックアップす

る体制を整えている。

祖父江社長は「特例廃止の

見送りや保険の提出書類の統

一で規制は緩くなつたと言わ

れるが、量から質への時代の

流れは変わっておらず、少子

高齢化で新築が減少すればメ

ンチナスのための履歴情報

は今後必要になつてくる。逆

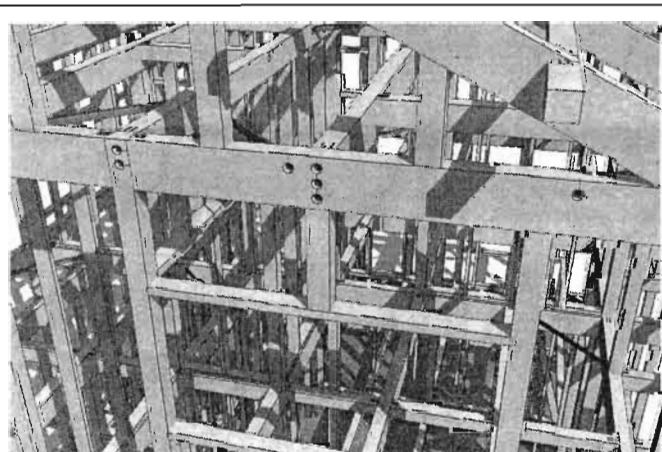
に長期優良住宅の場合、特例

廃止や保険の議論と違つて義

差別化につながる可能性は高

い」と話す。

ネットイーグル



実施設計CAD（ネットワークCAD）

OPEN-NET XBASE (エックスベース)

構造設計CAD（プレカットCAD）

OPEN-NET XSTAR (エクスター)

瑕疵担保保険、長期優良住宅、4号特例撤廃

次代はプレカットから設計サポートセンターへ

求められる整合性、問われる連動性能

XBASE/XSTARは、意匠～構造～構造計算～積算が直結しています

ネットイーグル株式会社

URL : <http://www.neteagle.co.jp/>

NET EAGLE

■本社

〒819-0001

福岡県福岡市西区小戸3-54-50

TEL : 050-3536-5961 (IP電話)

FAX : 092-882-7556

■中部テクノセンター

〒483-8213

愛知県江南市古知野町朝日165番地ナガタニビル3階

TEL : 050-3538-0221 (IP電話)

FAX : 0587-53-8830

■東京CADセンター

〒108-0014

東京都港区芝4丁目3番7号エムジー田町ビル2階

TEL : 050-3537-8851 (IP電話)

FAX : 03-5443-3800